

これまでの取組とこれからの進め方

R2年度
8
9
10
11
12
1
2
3
R3年度
4
5
6
7
8
9
10
11
12
1
2
3
R4年度以降

◆ 新しい宮前市民館・図書館基本計画を策定
令和8(2026)～9(2027)年度に鷺沼駅周辺に移転・整備する予定の新しい宮前市民館・図書館の基本理念や基本方針、施設整備や事業・サービスの考え方を示した「新しい宮前市民館・図書館基本計画」を策定しました。
なお、事業・サービスの内容や効率的・効果的な提供手法等については、「(仮称)新しい宮前市民館・図書館管理運営計画」の策定作業の中で検討を進めていくとしています。

◆ 令和2・3年度のワークショップがスタート!
新しい宮前市民館・図書館の管理運営計画の策定にあたり参考とするために、市民の皆様と一緒に考えるワークショップが始まりました。

回	日にち	テーマ	内容
第1回	令和2年8月22日	やりたいことを実現するための施設するには?①	・新しい施設でやりたいことを考える ・やりたいことを施設機能ごとに分類する
第2回	令和2年9月12日	やりたいことを実現するための施設するには?②	・第1回で考えた「やりたいことを実現するための諸室の使い勝手(機能・設備・備品)を考える
第3回	令和2年10月3日	宮前区らしいスタイルの市民館・図書館を考える	・宮前区のじまん等について意見を出し、宮前区らしいスタイルの市民館・図書館を考える
第4回	令和2年11月7日	「行きたくなる」を考える～年間スケジュールを考えよう～	・施設の主な機能・諸室ごとに、やりたい企画・イベントを考え、年間スケジュールを考える
特別編	令和2年11月28日	他都市の先進事例の施設見学	・大和市立中央林間図書館 ・町田市鶴川緑の交流館
第5回	令和2年12月5日	みんなのためのルールを考える①	・施設のルールを考える① → 市民館・図書館の両方に共通するルール(開館時間、休館日等)、図書館に関するルール(貸出・飲食・会話・閲覧席等)を考える
第6回	令和3年4月17日	みんなのためのルールを考える②	・施設のルールを考える② → 市民館に関するルール(貸出時間区分、物品販売、飲食、フリースペース等)を考える
第7回	令和3年5月22日	複合施設のメリットを活かした取組を考えよう	・複合施設のメリットを考慮した上で、各施設間で連携する事業にはどんなアイデアがあるか、そのためにはどんな運営が求められるのか考える
第8回	令和3年6月26日	「まちに飛び出す」を考える	・「みんなに施設を知ってもらうには?」を考える ・施設での活動をまちにひろげるには何をしたらよいかを考える
第9回	令和3年7月31日	「地域の“チカラ”を育む」を考える～どんな風に参加する?～	・市民の皆様が新施設とどのように関わっていききたいかを考える

◆ 管理運営計画の策定
施設の機能や役割が真に発揮されるとともに、効率的・効果的な管理運営が行われるための管理運営計画を策定します。本ワークショップでいただいたご意見については、条例・規則や市内の類似施設との整合性等も踏まえ、実現に向けた方策を検討していきます。
また、管理運営計画の策定までの期間において、オープンハウス型説明会やパブリックコメント等により、計画の内容について、市民の皆様へご意見をいただく機会を設ける予定です。



宮前区のミライづくりプロジェクト
鷺沼駅周辺の再開発を契機として、「新宮前市民館・図書館・区役所の移転・整備」、「現区役所等施設・用地の活用」、「向丘出張所の機能のあり方」など、宮前区全体をより良いものにしていく取組を進めています。
詳しくは、[宮前区 ミライづくり](#) [検索](#)

お問い合わせ (平日8:30～17:15)
川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課
〒210-0005 川崎市川崎区東田町8番地
パレール三井ビル13階
TEL 044-200-1981 FAX 044-200-3950
Eメールアドレス 88syogai@city.kawasaki.jp

あたらしい宮前市民館・図書館を考えるワークショップ



News Letter Vol.14

令和3(2021)年8月発行
令和4(2022)年2月改訂
川崎市教育委員会事務局
生涯学習部生涯学習推進課

ワークショップ参加者の皆様から たくさんのアイデアをいただきました!



令和8(2026)～9(2027)年度に鷺沼駅周辺に移転・整備する予定の新しい宮前市民館・図書館の検討に向けて、ワークショップを全9回開催しました。小中高生・大学生からベテラン世代まで、延べ約250名の方にご参加いただきました。

本ワークショップでは、新しい施設で行われる事業や使用ルール等について、皆様から多くのアイデアをいただきました。



あたらしい宮前市民館・図書館を考えるワークショップに関する情報はこちら ▶▶



ワークショップでいただいた主なアイデア

他にも、本紙に載せられないほどのたくさんのアイデアをいただきました。いただいたアイデアは管理運営計画の参考にします。



事業・イベント

全館

- 「市民館・図書館×花屋」でガーデニングを学び、施設内で草花を育てる
- 演劇ワークショップ
- 若手が主催するイベント
- 新しい宮前市民館・図書館ツアー



市民館

- 「Welcome to 宮前区」（転入者等向けの宮前区入門講座やウェルカムイベント）
- 農産物マルシェ
- フロンターレパブリックビューイング
- 「料理室×広場」でアウトドアクッキングスクールを行う
- 予約なしで当日参加できるイベント
- 市民のスキルアップ教室
- 国際フェスティバル
- 宮前の歴史や特色の紹介（常設コーナーを設ける）

図書館

- 図書館に泊まる
- 菅生分館、アリーノとの連携イベント+連携バス
- 小中学生による一日図書館職員体験
- 除籍本のせり市
- 専門家も交えた読書会
- 夏の夜のおはなし会



図書館サービス

貸出

- 電子書籍の貸出
- ショート貸出（数時間）をできるようにし、広場等へ持ち出し可とする
- 貸出履歴のフィードバック（今年は何冊読んだか分かる）



閲覧席

- 有料学習席の設置
- 会話が可能なグループワーク席と会話禁止の閲覧席に分割
- 閲覧席はインターネット予約席と自由席を設ける
- 閲覧席の混雑情報をホームページにのせる
- 混雑時の閲覧席の時間制限
- 中高生専用スペース（閲覧席）

アウトリーチ

- ダンボール図書館（あちこちのお店にダンボール1箱程度の本棚を設置）
- 自動車文庫が老人ホームなどを訪れるようにする
- 移動図書館の充実（移動販売、キッチンカーなどとの連携）
- 朗読の出前（視覚障がい者の方、海外から来た方など）
- 学校、幼稚園、介護施設など施設外でのおはなし会



その他

- 好きな姿勢で本を読みたい
- 新社会人・新入学・新学年に向けて本の紹介
- 広場や商業施設に図書を持ち出しできるようにする
- 学校との連携（学校で使う資料を借る）
- 郷土資料の公開（市民の手で整理）

使用ルール

開館日時

- 休館日は現状の月1回程度でよい
- 市民館と図書館の開館時間を合わせる

貸出時間区分

- 諸室によって3区分（午前・午後・夜間）と時間で分ける
- 貸出時間区分を時間制にする場合は、最短1時間からとし、予約後、次30分は自動で清掃・準備時間を確保されるようにする

諸室の使用法

- 諸室の予約は窓口・インターネットの両方でできるように
- 利用していない会議室等を閲覧席や自習室として利用
- 利用していない諸室は当日その場で利用できるように

フリースペース

- フリースペースは会話が可能な賑やかなスペースと静かなスペースに分ける
- フリースペースも予約制にする

その他（飲食や物品販売など）

- 飲食はエリアを分けて可能とする
- 物品販売は内容に応じて許可にする（個人・活動団体制作の作品や地場産の農作物、マルシェなど）
- 厳しいルールで縛り付けずに自主性を重んじる方がよい

広報

- 駅や広場などで宣伝する
- ラッピングバス・電車でPR
- ホームページやSNSなどで情報発信する
- 市民館・図書館や民間施設のチラシにおいて、連携して相互に広報する
- エントランスのデジタルサイネージ
- 施設のムービーを作って宣伝する
- 多言語で発信
- パンフレットや図書館情報誌を小中学校で配布する
- 町会・自治会の回覧板で活動情報を流す
- マークやキャラクターを募集する
- 紹介動画を作る（小中高校生に依頼しても良い）

組織

- キュレーターを配置（本+アート等の企画ができる人）
- 広場づくり委員会の設置
- 民間施設や広場と連携した事業を行うための連絡協議会の設置
- 市民館・図書館スタッフ・社会教育士・司書等の資格がある職員を増やす
- 市民館・図書館に他施設との連携に関するコーディネーターを置く



市民参加

- 運営に市民が関われるような参加型の運営ルールがあるとよい
- 様々な世代を交えた市民館ボランティアグループをたくさんつくる
- フリースペースの企画ボランティアを募る
- 企画を市民から募集する（中高生にも働きかける）
- ボランティア広報部を設置する
- サポートスタッフとして参加して、地域との交流を深めたい



その他（施設に関する事など）

施設

- 全館Wi-Fi設備を導入する
- 施設内でイベントができる場所を屋内にも屋外にもつくる
- 演劇や音楽など多目的に使えるホール
- ワーキングスペースを設ける
- オンライン配信ができるスタジオ
- 外国人も安心して入れるところ（カフェ、サインなど）
- 民間施設（カフェ等）と連携し、コーヒーを飲みながら資料を読める場
- 授乳室・おむつ替えスペース
- 情報発信スペースを市民館の中にする
- 障がい者や高齢者のためのバリアフリー・ユニバーサルデザイン
- デジタルものづくり設備（3Dプリンタなど）
- バンドができる音楽室（ギター・ドラムセット）

その他

- 中高生の居場所となるようにする
- 駅から家に帰るまでの間の居場所（サードプレイス）
- まちと施設の垣根を無くす